



和歌山の犯罪



本年4月末での刑法犯認知件数は1,256件で、前年同期と比べて181件減少しています。

ですが、これから街頭犯罪が増加する夏期の行楽シーズンを迎えることから下記の防犯対策をしっかりと行い、犯罪の起きにくい社会づくりを目指しましょう。

自転車盗対策

約8割の人が、自転車のカギをかけていないために盗難被害に遭っています。

盗難防止のためには、「カギかけ」が大切です。



ツーロックをおすすめします

車上ねらい対策

車内にバッグ等を置いていると盗難被害に遭う危険が高まります。

短時間でも必ずドアロックをして、貴重品などは置かないで



侵入盗対策

空き巣などの侵入盗では、約4割の人が戸締まりをしないために盗難被害に遭っています。



少しの外出や就寝時も戸締まりを



特別定額給付金のサギに注意!!



絶対に教えない! 渡さない!

- 暗証番号 ● 通帳
- 口座番号 ● キャッシュカード
- マイナンバー

県や市町村、総務省などが以下を行うことは絶対にありません

- × 現金自動預払機 (ATM) の操作をお願いすること
- × 受給にあたり、手数料の振込みを求めること
- × メールを送り、URLをクリックして申請手続きを求めること

最近の少年非行等の概況

令和2年4月末現在、県内で検挙・補導等された非行少年等の総数は107人で、前年同期と比べ5人増加(+4.9%)しています。

また、喫煙や深夜はいかい等の不良行為で補導された少年は、1,196人で、前年同期より566人減少(-32.1%)しています。

7月は「青少年の非行・被害防止 全国強調月間」です

毎年7月は、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」として、総合的な非行・被害防止活動を行っています。

○ 非行の防止

学校が夏休みになると、子供たちの気持ちも開放的になり、生活が乱れて、飲酒、喫煙、深夜はいかい等の不良行為や、万引き等の非行に走る少年が増加する傾向にあります。

夏休みこそ規則正しい生活を心がけ、非行の兆しがあれば周りの大人が適切な注意やアドバイスをすることが大切です。



○ 被害の防止

近頃は、子供がスマートフォン等のインターネット機器を早い時期から持つようになり、「Twitter(ツイッター)」や「instagram(インスタグラム)」等のSNSで知り合った相手から子供たちへの犯罪が増加しています。

特に、「自分で自分の裸の写真を撮って送信させられるケース」が増加しています。

インターネットの危険性を知るために、家庭内でスマートフォンの正しい使い方を話し合ひましょう。



～ 家庭で考えるスマホのルール ～

- 個人を特定される情報を書き込まない
- 知らない人とメッセージ等の交換をしない
- 他人のID、パスワードを勝手に使わない
- 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない
- 困ったことがあれば、必ず保護者に相談する
- 利用料金や利用時間を決める
- ルールを守れなかった時のルールを決める



◇◇◇ 相談先 ◇◇◇

○ヤングテレフォン・いじめ110番
073-425-7867

○警察への一般相談
#9110

※ 各警察署・交番・駐在所でも相談を受け付けています。



令和2年度 第1回定時理事会

本年度の、公益財団法人和歌山県防犯協議会連合会定時理事会を和歌山県自治会館において開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書類決議により行い、令和元年度事業報告・決算報告等が可決されました。

令和2年度 防犯功労者・防犯功労団体表彰

防犯功労者18名、防犯功労団体5団体の表彰を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染対策として表彰式は行わず各個人・団体に対して表彰状と記念品を郵送しました。

受賞おめでとうございます。[順不同・敬称略]

◇近畿管区警察局長・近畿防犯協会連絡協議会会長連名表彰

☆防犯功労者

- ・和歌山市広瀬地区地域安全推進委員会
会長 西川 幸夫
- ・西本庄地区地域安全推進員
委員 西山 博康
- ・西富安地区地域安全パトロール隊
隊長 芝田 求
- ・新宮警察署管内地域安全推進委員会
副指導員 杉下 真一
- ・和歌山県防犯協議会連合会
理事 森口 司

☆防犯功労団体

- ・わだち会 【代表者 北山 恵一】



◇和歌山県警察本部長・(公財)和歌山県防犯協議会連合会会長連名表彰

☆防犯功労者

- ・橋本警察署少年補導員連絡会
監査 大林 数佳
- ・かつらぎ警察署少年警察協力員会
会長 片山 和博
- ・岩出警察署少年補導員連絡会
監査 南 章博
- ・岩出警察署少年補導員連絡協議会
会長 山田 満
- ・四箇郷地区地域安全推進委員会
会長 藤上 和男
- ・新南地区地域安全推進委員会
会長 平野 永悟
- ・和歌山西警察署少年補導員連絡会
班長 小林 百合子
- ・松江地区お帰りパトロール隊
隊長 川口 敏夫

- ・有田地区地域安全協議会広川支部
監事 小原 崇
- ・財部地区自主防犯パトロール隊
隊長 寺崎 豊
- ・島東正会地域自主防犯組織隊
前隊長 森本 末廣
- ・串本警察署少年補導員連絡会
前会長 住吉 節郎
- ・新宮警察署少年補導員連絡会
会員 菊本 雄太

☆防犯功労団体

- ・紀の里農業協同組合
【代表者 吉田 哲男】
- ・三田地区地域安全推進委員会
【代表者 木野 利屯】
- ・西脇地区子どもを守る会
【代表者 寄留 正祐】
- ・有田市青少年指導員会
【代表者 宮本 誠也】

防犯ボランティア団体の活動紹介

御坊市少年補導委員らにより、1月22日に御坊市立つばさ保育所において、園児や教職員に対し、不審者の出没や園児への声かけ事案等に対する防犯意識の高揚を図り、被害の未然防止のための防犯教室を行いました。



補導委員が人形劇を実施している状況

不審者侵入対応訓練の実施

那智勝浦町立下里保育所では、2月20日に不審者が園庭に侵入し、それを発見した職員が声をかけたところ、逃走したという想定の実施しました。



賛助会員の募集

◎年会費 1口 5,000円

◎入会申込み 当会事務局までご連絡下さい。☎073(436)1175